

## かごしまSDGs推進パートナーの取組紹介

企業等名	株式会社有迫組	業種	総合建設業(土木一式工事)
URL	<a href="http://www.arisako-k.co.jp/hp/sdgs.html">http://www.arisako-k.co.jp/hp/sdgs.html</a>		
	<p>当社は、地域に根差した建設業者として、公共工事を通じて安全で安心な街づくりに携わってきた。目標とする16のゴール達成に向けて「持続可能であり、建設業ならではの活動」を行っている。</p> <p>また、社内ではSDGsの活動を推進するため、以下の取り組みを行っている。</p> <p>&lt;社内推進のための取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本社、現場に自社のSDGsへの取り組みを掲示</li> <li>● 会議でSDGs及びISOの環境対策に関連する提案と対策を各現場から報告</li> </ul> <p>&lt;現在の取組&gt;</p> <p>◆ ゴール1 貧困をなくそう 長時間労働の是正や給与の平均化を図るため以下の取組を実施 ・完全週休二日制の導入(全社員)、建設技能者月給制への変更</p> <p>◆ ゴール3 すべての人に健康と福祉を 老若男女問わず全ての社員が健康に過ごせるよう以下の取組を実施 ・全社員の健康診断の受診及びインフルエンザの予防接種受動喫煙のため本社及び現場を屋外喫煙へ変更</p> <p>◆ ゴール4 質の高い教育をみんなに 当社に関わる全ての人々が平等で質の高い教育を受けられるようにするため、社内では資格取得支援や各種社内教育を行い、現場では無事故無災害を実現するため当社及び全協力会社参加による安全教育などの活動を実施。また、建設業に対するイメージアップを図るため積極的なインターンシップ受入と現場研修会を実施 ・資格取得支援制度、準中型運転免許取得支援制度 ・鹿児島県安全運転管理協議会の一員として全社員が安全運転につとめるため外部講師(鹿児島西地区安全運転管理協議会)を招いての運転教育 ・工事現場での安全教育及びKY活動など</p> <p>◆ ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう 老若男女や職種、性別による不平等をなくすため以下の取組を実施 ・現場での女性専用の快適トイレと更衣室の設置 ・4ヶ月毎に全社員参加によるミーティング</p> <p>◆ ゴール6 安全な水とトイレを世界中に 当社では、全ての現場において、自社および全協力会社の作業者が熱中症や脱水の症状が発生しないよう飲料水を確保し、また清潔なトイレを利用できるようにしている ・全現場へのウォーターサーバーの設置、男女別トイレと手洗い場の設置 ・現場作業時の水質検査 ・建設泥水や濁水が河川等へ排水されないようノッチタンクを使用</p> <p>◆ ゴール7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 当社では、ISO14001(環境)を取得し、事業所及び現場から排出される廃棄物に関して、環境に与える影響を考慮して削減や取り組みを行う ・2018年の本社社屋移転時に全ての空調を省エネタイプへ変更し、照明もLEDへ変更 ・鹿児島環境管理事業所として毎年、ゴミの削減、電気使用量、排気ガス、ボランティア清掃活動の目標を定め、目標の達成に向けた取組を実施 ・CO2削減と発展途上国の子供達へのワクチン支援のためエコキャップ運動を実施</p>		

現在の取組

◆ ゴール8 働きがいも 経済成長も

従業員満足度の向上と生産性向上のために以下の取組を実施

- ・建設業では4週6日制が多く採用されているが、社員の働きがいと健康を促進するために2021年度より年間休日数を20日増加(2020年度比較)し、完全週休二日制へ移行
- ・有給休暇取得促進のため電子申請方式へ変更し、有給を取得しやすい環境づくりを整備
- ・資格取得支援制度と毎月の資格手当、現場完成後の工事成績による報奨金制度

◆ ゴール9 産業と技術革命の基盤をつくろう

1945年の創業以来、地元鹿児島に根差した建設業者として公共工事を通じて、人と社会が安全で便利に過ごせる街づくりに携わり、今後も地域を支える建設業者としてインフラの強靱化に取り組んでいく

- ・ISO9001を取得し、本社及び全現場が一体でPDCAを循環し、自社が提供する施工の品質を確保し、最新のICT技術を活用し、鹿児島の安全な生活基盤を築いていく

◆ ゴール10 人や国の不平等をなくそう

当社では、容姿や性別、高齢、障がい者、また新型コロナウイルスに感染した場合を含めて、あらゆる偏見や差別を許さない職場づくりに取り組んでいく

- ・障がい者の雇用、状態に配慮した雇用条件と勤務内容(現在1名在職中)
- ・技術や経験を有した人材を再雇用し、現場技術者や後進の指導、品質管理業務など適材ポストを用意

◆ ゴール11 住み続けられるまちづくりを

建設業者として今後も住み続けられる街にするため以下の取組を実施

- ・災害協定の締結
- ・国土交通省九州地方整備局との災害協定を締結。また鹿児島森林管理署協会、鹿児島県建設業協会として桜島の保安、鹿児島県ならびに鹿児島市で災害が発生した場合は建設業者の使命として被害拡大の防止と迅速な復旧対応を行う。また迅速な初動対応のために社内緊急連絡網を整備
- ・こども110番運動
- ・ボランティア清掃活動

◆ ゴール12 つくる責任 つかう責任

全ての現場で「つくる責任・つかう責任」を持ち、建設工事で発生するあらゆる環境問題を配慮して、リスクの軽減や対策を行う

- ・3R、5S活動によりゴミや無駄の削減、資機材の再利用、再資源化につとめる
- ・建設工事による騒音、振動対策として、近隣居住のかたに工事説明を行い、建設機械は低騒音振動型を使用。また工事中に発生する騒音振動レベルを監視
- ・建設機械で発生する排気ガス抑制のため排出ガス対策型を使用
- ・社用車をハイブリッド車やエコアイドル車へ入替
- ・マニフェストによる排出事業者、産業廃棄物の量、種類、運搬業者、処分業者の管理。また毎年、鹿児島市環境管理事業所として結果を報告

◆ ゴール13 気候変動に具体的な対策を

地球温暖化防止のため当社では以下の取組を実施

- ・通勤に車両(社用車・自家用車)を使用する者は毎月エコドライブチェック表を提出し、アイドリングストップに取り組む
- ・毎月の電気使用量をチェックするとともにエアコンの設定温度、不用箇所・こまめな消灯を徹底

◆ ゴール14 海の豊かさを守ろう

当社は河川、港湾工事を行う者として施工で発生する濁水、汚水を処理し、本社及び現場で水辺のサポーター活動としてボランティア清掃活動を行う

◆ ゴール15 陸の豊かさを守ろう

鹿児島森林管理署協会として、森林の保安および急傾斜地対策など近隣居住者の安全の確保につとめ、また森林ボランティア清掃、施工完了後の植林など陸の豊かさを守るための活動を行う

◆ **ゴール16 平和と公正をすべての人に**  
 当社は、すべての人が平和で安全に過ごせるよう公共工事を通して街づくりに取り組み、また社員に対し企業論理、コンプライアンスを徹底し、全ての取引先及びその社員に対して公正であるよう社員教育を行う

◆ **ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう**  
 建設現場は自社以外に様々な協力会社、専門会社と一致団結して工事を行うものであり、当社に関わる全ての取引先と、より良いパートナーシップを構築するため以下の取組を行う

- ・災害防止協議会、安全訓練、作業手順書の確認、送り出し教育、KY活動、作業打合せなど
- ・建設キャリアアップシステムによる現場の運用状況確認(勤怠、建退共など)
- ・公共工事設計労務単価に基づく適切な賃金の支払い、下請契約

今後の取組

- 自社ホームページで取組や名刺へのロゴマークを掲載。社外に対してもSDGsの普及を促進
- 建設業で女性活躍の場を推進するため、女性の雇用促進、建設ディレクター制度の活用
- 最新のICT技術を取入れた施工の拡大。また耐震・免震技術の向上を図り、国土強靱化につとめていく
- 各協力会社様とのパートナーシップを更に構築するため、建設キャリアアップシステムの普及促進(就業履歴による長時間労働の是正、建退共、スキルやキャリアに応じた評価)

関連するゴール

									
○		○	○	○	○	○	○	○	○
									
○	○	○	○	○	○	○			



川のサポーター活動（ボランティア）



道のサポーター活動（ボランティア）